

企 画 展

# 国産紅茶の世界

2026年 2月13日 金

～ 6月29日 月



関連イベント ※詳細は裏面をご覧ください

- セミナー「幻の和紅茶を味わい、和紅茶の魅力を学ぶ」(3月8日@)
- ギャラリートーク (3月22日@)

イラストはイメージです

- 開館時間 9:00～17:00(入場は16:30まで)
- 休館日 毎週火曜日(5月5日は開館。5月7日は休館。)
- 観覧料(常設展・企画展共通) 一般(15歳以上)300円(4月1日以降は料金改定を予定しています)

※学生、70歳以上の方は身分証明書等のご提示で無料になります。

※障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証、登録者証をお持ちの方と付添者1名は手帳等のご提示で無料になります。

協力: (公社)静岡県茶業会議所、静岡県農林技術研究所茶業研究センター、静岡市歴史博物館、日本紅茶協会、JA大井川青壮年部島田支部、日本紅茶協会認定ティーインストラクター 粟飯原政美氏(サロン・ド・テ AI)



ふじのくに  
茶の都  
ミュージアム

Tea Museum, Shizuoka



# 国産紅茶の世界

## 主な展示内容

- コンテスト等の入賞茶の紹介
- 国産紅茶の歴史
- 国産紅茶の祖 多田元吉翁
- 国産紅茶を愉しむための  
道具やテーブルコーディネート

近年、国産の紅茶の人気が高まっています。高品質な紅茶がつけられ、消費者を対象としたイベントも各地で開催されるようになってきました。

本展では、国産紅茶の祖といわれる多田元吉翁ゆかりの資料や紅茶づくりに関する資料を展示し、明治時代に始まった日本の紅茶生産の歴史を振り返ります。

また、国産紅茶を愉しむためのテーブルコーディネートやフードペアリングなど国産紅茶の魅力を様々な角度から紹介します。

1



1 明治期の紅茶に関する資料「紅茶製法纂要」

2



2 多田元吉翁ゆかりの資料（静岡市歴史博物館 所蔵）

3



3 昭和初期における紅茶づくりの様子

4



4 国産紅茶を愉しむためのテーブルコーディネート（監修 栗飯原政美氏）

※写真はイメージです。※古書及び絵画資料は、資料の劣化を防ぐため写真パネルでの展示を予定しています。

## 関連イベント

### I セミナー

#### 「幻の和紅茶を味わい、和紅茶の魅力を学ぶ」

国産紅茶の愉しみ方に関するお話をうかがい、紅茶づくり名人のさまざまな紅茶を味わいます。

日時 2026年3月8日（日）  
13:30～15:00

場所 博物館1階多目的ホール

講師 白井満氏  
（ふじのくに茶の都ミュージアム客員研究員）

定員 先着40名（事前予約制、12月1日～受付開始）

体験料 500円※別途、会期中の観覧券（一般300円）が必要です。



※写真はイメージです。

※定員に達し次第、受付を終了します。※他のグループの方と一緒にいる場合がありますので、ご了承ください。



予約方法 ふじのくに電子申請サービスでお申し込みください。

← ふじのくに電子申請サービス

左側の二次元コードからアクセスしてください。

※お預かりした個人情報はこのイベント以外に使用しません。  
※1週間経っても申込受付の返信がない場合は、お手数ですがお電話でご連絡ください。

### II ギャラリートーク

研究員が企画展の見所を解説します。

日時 2026年3月22日（日）

①10:30～11:00 ②13:30～14:00

場所 博物館2階企画展示室

定員 10名程度（当日先着順）

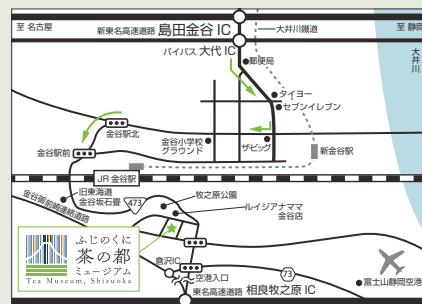
※総合案内で整理券を配布します。

参加料 無料※当日の観覧券（一般300円）が必要です。

※当日、総合案内にて整理券をお受け取りの上、企画展示室前へお集まりください。

### ふじのくに茶の都ミュージアム

〒428-0034 静岡県島田市金谷富士見町3053番地の2  
TEL 0547-46-5588 FAX 0547-46-5007  
HP <https://tea-museum.jp>



- ・JR金谷駅より、バス・タクシーで約5分、徒歩約25分
- ・新東名高速道路：島田金谷ICより約13分
- ・東名高速道路：相良牧之原ICより約10分
- ・国道1号：大代ICより約10分

### 次回企画展

「固形茶からみるお茶の世界(仮称)」  
2026年7月18日～10月19日



HP



instagram



Facebook

※内容は変更になることがあります。詳細はホームページでご確認ください。